

学生新聞

放送大学
埼玉学習センター
埼玉CSC交流会
学生新聞
編集委員会
〒330-0853
さいたま市大宮区
錦町682-2
TEL048-650-2611

第9回埼玉学習センターの学園祭 10日の公開講演会は小寺山副学長 魅力的で多彩なイベントが盛り沢山

第9回の埼玉フェスタが今年、10月10日(土)～11日(日)の2日間、開催されます。埼玉フェスタは埼玉学習センターが開催する学園祭で、毎年10月の第2週の週末に行われています。

このフェスタは学生や同窓生、教職員が協力して交流を深めることで、埼玉学習センターを楽しむ学びの場にする事を目標にしています。

今年も例年通り、イベント担当の各サークルが競って魅力的な催しを企画して、日頃の成果を発表するとともに、会員以外の一般の方々も楽しんで参加できるイベントにしようと知恵を絞ってきました。イベントの主な流れは掲載した日程表で把握できますが、大まかな内容を紹介します。

9階の第1講義室では、10時半から熟年会の公開勉強会が行われ、8階の講義室では、ソシアルダンスクラブが華やかなダンスを披露します。また、講義室ではその後、放送大学の小寺山副学長の公開講演会「地球温暖化と海洋」が開催されます。

10月10日(土) 10時半から、第1講義室でフェスタ恒例のDVD鑑賞会があります。今年には映画「ハンナ・アーレント」です。第5講義室では未来の会による絵手紙教室が、また、8階講義室では健康体操や朗読の会「こころ」による朗読、オカリナ演奏と盛り沢山のプログラムが予定されています。

そして、今年のフェスタには初めての試みとして、ジャズ演奏会が行われます。ジャズ演奏会は最後に予定されている懇親会パーティーでも華やかに場を盛り上げます。

2日間共通のイベントとして、各団体活動の展示があります。

卒業証書・学位記授与式
平成27年9月27日(日) 午前11時から、埼玉学習センター8F講義室(申込順:150名) 申込は以下のHPから <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/saitama/>

特別公開講演会
「地球温暖化と海洋」
地球の気候変動に関して大きな役割を果たしているが、観測が難しい海洋の重要性を解説。
講師：小寺山 亘 放送大学 副学長
10月10日(土) 13:00~15:00
場所：放送大学埼玉学習センター 8F講義室(申込順：150名)
申込は以下のHPから <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/saitama/>

| | |
|----------------------------------|--|
| 10月10日(土) | 第1講義室 10:30~12:30 熟年会 公開勉強会 「健康寿命を延ばす秘訣」 |
| | 8階講堂 10:00~12:00 ソシアルダンス フォーメーション・ダンス他 来場者ワンポイント・レッスン |
| | 13:00~15:00 公開講演会「地球温暖化と海洋」 講演者：放送大学副学長 小寺山 亘 |
| 10月11日(日) | 第1講義室 12:30~15:00 サークルおみや DVD映画鑑賞会 「ハンナ・アーレント」 |
| | 第5講義室 10:00~15:00 未来の会 絵手紙教室 |
| | 8階講堂 10:20~12:00 朗読の会「こころ」 朗読劇 「少年口伝隊1945」 |
| | 12:00~13:10 オカリナ同好会 オカリナ演奏 |
| | 13:10~15:00 健康体操研究会 健康体操 |
| | 15:15~16:30 ジャズ演奏会 |
| | 16:00~ 懇親会パーティー |
| 実習室 12:30~14:30 熟年会 パソコン初心者教室 | |

「国際化学オリンピックに同行して」 客員教授 永澤 明(専門:化学)

高校生の国際学術オリンピックが各分野で毎年夏に行われている。第47回国際化学オリンピックは、アゼルバイジャンの首都バクー(Baku)で7月20~29日に開催された。75カ国292人の生徒と教員300人ほどが参加した。

このカスピ海西岸の港湾都市は古くから石油の生産と輸出で有名で、街は近代的で裕福な印象だった。気候は快適。近郊では地下から天然ガスが出て自然に発火するため、古代にそれが神の恵みであるとして、ゾロアスター教が発祥した地でもあるが、現在はイスラム文化圏である。

3500人から選ばれた日本代表生徒4人は全員男子だった。10日間のうち試験そのものは2日間で、実験課題3つを5時間で行う実技試験と、筆記8問を5時間で解く筆記試験とを行う。個人競技である。ほかの時間は、各国に1人ずつ学生ガイドが付き、レクリエーションや各国生徒の交流行事や、博物館や地域を見学する。

同行する大学教員5人は忙しい。まず、主催者側として、試験場の実験室と器具を点検する。問題検討と翻訳は、生徒と連絡できないようにするため、約100 km離れたコーカサス山中のガバラ(Gabala)で行われる。インターネットも使えない。実験課題案を検討し、審査員会議で難易度調整や修正をする。夜からの会議は翌朝6時までかかった。次の1日は朝から深夜まで課題を日本語に翻訳する。筆記試験問題について同じことを繰り返した後、4泊5日の「収容所」暮らしを終えてバクーに戻る。



上位1割が金メダル、次2割が銀メダル、その次3割が銅メダルを受賞する。日本の成績は、金2つ銀2つで、2010年の日本大会(東京)と同様、歴代最もよい成績だった。試験問題は大学院入試レベルだから素晴らしいことである。総合1位は80点以上で4位までが全て中国の生徒だったし、韓国も全員が金メダル、台湾やシンガポールなどアジア系は強い。日本の高校の化学の教育内容を「暗記型」から「思考力型」に改善して、そして国際レベルに近づけることが重要な課題である。

晩には、試験が終わってそれぞれの表情の生徒たちと合流し、参加者全員でのパーティーがある。その後は日本選手団としての役割がある。提供される生徒の答案コピーを採点しておき、主催者側の公式採点による生徒の得点表と比べて、低い得点箇所は加減交渉対策を練る。翌日、各国1時間の枠で採点の上方修正を各問の作題者と交渉する「得点調整」に臨む。

最後に予定されている懇親会パーティーでも華やかに場を盛り上げます。



平成27年度第2学期の入学者の集いは、10月3日(土)午後1時30分から埼玉学習センター8F講義室で開催されます。

終了後には、学習相談、各サークル紹介などが行われます。

今年度の学生研修旅行は「リニア開発の現状に触れ、ミレーの魅力に開眼する」をテーマに(1)山梨県立リニア見学センター(2)山梨県立美術館を見学します。9月15日(火)から受付を開始しました。参加希望が殺到し、即日、締切となりました。

卒業証書・学位記授与式
高橋三夫 山口恵子 富岡慶子
【生涯学習奨励賞受賞者】
・金剛賞 宮本義昭
・金賞

「サロンながさわ」
ティータイム科学談話会
リラックスした雰囲気での
お茶の時間の科学談話会です。
科学のいろいろな話題をとり
あげて話し合います。
*10月18日(日)
*11月21日(土)
*1月9日(土)
時間 14:30~
場所 8階・講堂A
テーマ 未定
《参考》9月13日のサロン
テーマ 「光の化学」
蛍光物質、太陽電池、化学発光、
等の原理や機構を考えました。

学生研修旅行
受け付けは即日締切
今年度の学生研修旅行は「リニア開発の現状に触れ、ミレーの魅力に開眼する」をテーマに(1)山梨県立リニア見学センター(2)山梨県立美術館を見学します。9月15日(火)から受付を開始しました。参加希望が殺到し、即日、締切となりました。

「薬の副作用？」
菅原誠二
1年半前から、頻尿と残尿感が気になって市内の病院に通院している。血液と尿の検査やエコー検査を経て、1か月後に「これは前立腺肥大によるもので、同年輩の男性はこの症状で悩んでいますが」と告げられて、処方箋を手に薬局に行く。2か月分の薬を袋詰めして手渡された。これは新薬で結構効果があるらしい。早速、決められた時間を守ってしっかりと服用しているのだが、1年たっても一向に効き目が現れないし、症状も改善の兆しが無い。逆に突然のめまいと立ちくらみに悩まされる事が多くなった。ひどい時は電車で座っていて最寄り駅で下車するために立ち上がった。図書館で下の欄の書物を探して、立ち上がるのとめまいとともに目の前が真っ暗となる事もある。先日も下車しようとした際に、この症状が現れ、ホームに倒れこんで、駅員や周りの人に助け起こされる事があった。それ以来、下車する駅のひとつ前の駅でそっと立ち上がり、様子を見てから乗降口に向かうようにしている。こうなると、不安が先に立って、外出も億劫になってくる。

病院でこの症状を医師に話すと、また新しい薬に変更してくれた。その新薬を飲むと、立ちくらみの症状は和らいだが、今度は胸焼けと逆流性食道炎で時々胃薬も併用して服用するようになった。これでは薬を飲まないほうが副作用に悩まされる事がなくていいのかなと思うこともある。

投稿コーナー



二条城・櫓と堀

着工は関ヶ原の戦いの翌年の1601年(慶長6年)、『二条城』(現在の二の丸部分)完成は1603年(慶長8年)、同年徳川家康は征夷大将軍となり江戸幕府を開く。時は移り1867年(慶応3年)第15代将軍慶喜は大政奉還をして、時代は明治となった。

蛇足ながら、大政奉還の元となる「大政を幕府に譲渡する」と言い出したのは「誰が?」「いつ?」である。いろいろと探しても今ひとつよくわからない。尊皇派の宣伝文句のような気がする。

徳川家康は、幕府と朝廷との関係を律するため『禁中並公家諸法度』を二条城にて発布。その第1条天皇の主務、「天子諸芸能之事、第一御學問也」(天子が修めるべき第一は學問である)とし、天皇は學問に精励し政治の世界に関心を向けさせないようにした。また、皇室財政面の締め付けも強化し、ある天皇は、献上品の清酒を酸っぱくない酒があると感激した話が伝わっている。

『二条城』(二の丸御殿)は、遠侍(とおざむらい)および車寄、式台、大広間、蘇鉄(そてつ)の間、黒書院、白書院の六棟からなり、周囲を築地壁で囲む。どの建物も庭園が見えるように雁行型に配置され、庭園を主体においたものと思われる。各棟の役割等は、「遠侍」は城内警護の武士の詰め所、「式台」は大名の将軍に対する用件や献上品をとりついで、「大広間」は将軍の公式の謁見の間、「蘇鉄の間」は大広間と黒書院をつなぐ渡り廊下、「黒書院」は将軍の私的な対面所、「白書院」は将軍の休息や寝所である。(続く)

世界遺産・古都京都の文化財 荒川良雄

『古都京都文化財』が世界遺産名簿に登録されたのは、1994年(平成7年)であった。これを英文で表記すると『Historic Monuments of Ancient Kyoto (Kyoto, Uji and Otsu Cities)』となり日本語表記と比較して表現が明確である。『古都京都文化財』の文化財は17件有り、京都市内は、上賀茂神社・下賀茂神社・東寺・清水寺・醍醐寺・仁和寺、高山寺・西芳寺・天竜寺・金閣寺・銀閣寺・龍安寺・二条城の13件、大津市は延暦寺1件、宇治市は平等院・宇治上神社の2件となっている。

京都は794年(延暦14年)桓武天皇が平安京に都を定めて以来、明治時代に至るまで「千年の都」であった。日本各地に小京都と呼ばれる土地があるように、多くの事で京都模倣はその土地で格が上と考えられる気風が生じた。遣唐使が華やかな時は唐風が流行したように、日本人には伝統的に模倣の対象を求める遺伝子が受け継がれているように思える。

登録された17件の神社・寺院・城郭・庭園等には、38件の国宝、160件の重要文化財が含まれており、木造建築・宗教建築・庭園等日本独自の伝統美を表現しており、木造建造物でありながら創建当時に近い姿で再現・保存されている。

これから『二条城』について記述する。『二条城』は、神社・仏閣で構成されている『古都京都文化財』のうちで、唯一城という文字が付いている。城といえば戦いを主目的とする姫路城を思い浮かぶが、『二条城』の目的は、幕府の京都宿泊所・威光誇示である。



二条城二の丸唐門

これから『二条城』について記述する。『二条城』は、神社・仏閣で構成されている『古都京都文化財』のうちで、唯一城という文字が付いている。城といえば戦いを主目的とする姫路城を思い浮かぶが、『二条城』の目的は、幕府の京都宿泊所・威光誇示である。

これから『二条城』について記述する。『二条城』は、神社・仏閣で構成されている『古都京都文化財』のうちで、唯一城という文字が付いている。城といえば戦いを主目的とする姫路城を思い浮かぶが、『二条城』の目的は、幕府の京都宿泊所・威光誇示である。

これから『二条城』について記述する。『二条城』は、神社・仏閣で構成されている『古都京都文化財』のうちで、唯一城という文字が付いている。城といえば戦いを主目的とする姫路城を思い浮かぶが、『二条城』の目的は、幕府の京都宿泊所・威光誇示である。

これから『二条城』について記述する。『二条城』は、神社・仏閣で構成されている『古都京都文化財』のうちで、唯一城という文字が付いている。城といえば戦いを主目的とする姫路城を思い浮かぶが、『二条城』の目的は、幕府の京都宿泊所・威光誇示である。

これから『二条城』について記述する。『二条城』は、神社・仏閣で構成されている『古都京都文化財』のうちで、唯一城という文字が付いている。城といえば戦いを主目的とする姫路城を思い浮かぶが、『二条城』の目的は、幕府の京都宿泊所・威光誇示である。

憧れのEF63機関車運転体験記

金田勝治

皆さんは子ども時代に、どのような将来の夢を抱いていたのだろうか。私は当時の交通の花形であった蒸気機関車の運転士になりたいと願っていた。しかし、描いた夢の通りにはならないのが、浮き世の定めである。私自身も、思い描いた夢とは異なる道を歩まざるを得なかった。

それでも、「蒸気機関車の運転士」になりたいという夢は、私の中で、ずっと眠ったままだった訳ではない。長年勤めた郵便局を退職後は、独学で機関士の勉強を続けていた。そんな私の夢が今年の夏、形を変えて実現する事になった。手配してくれたのは、家族の

中では鉄道博士として知られる長男である。群馬県安中市に「碓氷峠鉄道文化むら」というテーマパークがある。碓氷峠は古くから交通の要衝として知られ、江戸時代には箱根と並ぶ重要な関所として、碓氷関が置かれていた。しかし、箱根同様に急峻な山道が幹線鉄道の開通を阻んできた。その碓氷線の幹線鉄道化を可能にしたのが、信越本線横川〜軽井沢駅間の碓氷峠専用の補助機関車として特化したEF63形電気機関車である。EF63形電気機関車はこのことから、「峠のシエルパ」という愛称で呼ばれている。

碓氷線は平成9年に長野新幹線の開通と同時に廃線となり、104年の歴史に幕を下ろしているが、その廃線となった線路とEF63形電気機関車を利用して、「運転体験」を募集しているのだ。私は勿論、喜んで長男の厚意を受ける事にした。

体験期間は2日間だが、前日の内に高崎に入る。初日の8月15日は座学の他、機関車基地において、EF63形車両運転台で運転実技の予備講習が行われる。暑い中での緊張した実技講習で大汗をかいた。教室に戻り、午後4時までは、一日のまとめの自習。午後4時から、運転ライセンス取得試験となる修了テストを受けた。合格者には修了証書交付と機関士制帽の贈呈がある。翌16日に行われる

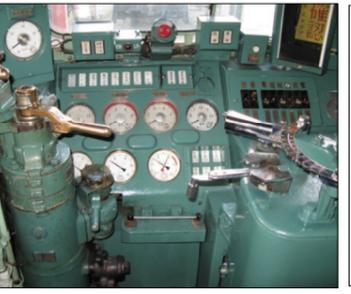
実技運転への注意事項等の説明を受けて、1日目は終了した。2日目はホテルを9時に出発し、信越本線で高崎駅から終点の横川駅へ行く。から終点の横川駅へ行く。午前11時に受付で修了証を提示し、EF63形基地へ。指導員のリードで運転台へと上る。マニュアル通りの流れをふんで、まず①ハッチ

チ試験、②通電試験、③ブレーキ試験とたくさんハンドル、スイッチ、圧力計等の確認作業を指導員の指示により、順に操作する。いざ、運転士の椅子へ座り、実車運転操作の開始だ!!。そこでも指導員に詳細な操作を指示されて、いよいよ出発進行。ゆっくりと大きな車体が動き出した。今、私自身の手で108トンもあるこの機関車が、レールの上を走り出したのだ。感動で、一瞬、身体が震えた。平成9年9月30日の在来線廃止まで、客車12両を連結して横川〜軽井沢間を峠のシエルパとして活躍した専用機関車『EF63』を運転しているのだ。前方から私が運転している『EF63』の下へとレールが流れ込んでくる様子が、夢を見ているようだ。



EF63形機関車

線路脇には、たくさん家族連れや鉄道ファンが並び、こちらにカメラを向けている。走行距離は800mだが、緊張の連続だった。指導員は気を緩めて楽しく運転するようにと、側で言っていたが、ほとんど私の耳に入らなかった。しかし指導員からの注意だけは耳に響き感じた。走っている機関車のスピー



EF63の運転席

ドはゆっくりだが、運転中の心拍は早かった。上り終点から運転台を下りに変え、最初の操作点検をして、終着地点へと向かう。停止点の少し手前止まり、ノッチを一番に入れて再始動。落ち着いて、ゆっくりと定点点停止ができた。これで、運転台から解放され緊張が一気に抜けて、ホッとした。しかし、その解放感と充実感とは身体がしっかりと覚えていた。機関士制帽と白い手袋だけは、一人前の機関士だったと自己評価をする。

子ども時代の夢を実現させてくれた長男と熱心に指導してくださった指導員の先生、それに小雨の中、出発点と終点の道路脇で懸命に私の勇姿をビデオ撮りしてくれた愛妻に深く感謝をする。

子ども時代の夢を実現させてくれた長男と熱心に指導してくださった指導員の先生、それに小雨の中、出発点と終点の道路脇で懸命に私の勇姿をビデオ撮りしてくれた愛妻に深く感謝をする。

俳句

老老の宿や俄に蟬の声 保子
 水晶の占ひ算や夜の秋 とき江
 ひとすぢの横雲戻り夜の秋 光娥
 ひきあふて蚊帳吊草の日暮かな 十詩
 みどりこの寝息さやかに夜の秋 明美

夜秋ひとすぢほどの風のあり 由美
 涙を波にうたせて秋の浜 規子
 新顔の宇宙飛行士秋涼し 八重子
 白蓮の一花に沼のしづまりぬ 安代
 (つみ草)

《見学歓迎 第3木曜日 午後 9階第5会議室》



サークル案内

サークル おおみや
 ★10月28日(水) 29日(木)
 「長野県下諏訪・上諏訪地方」
 1泊2日の研修旅行
 ★11月19日(木) 「高尾山ゆっくりハイキング」
 (ケーブルカー利用予定)

朗読の会「ころ」
 ★10月11日(日) 10時〜
 第4回朗読発表会 (埼玉フェスタにて)
 ★次回の練習日 11月6日(金) 20日(金)
 時間 10時〜14時
 場所 第1講義室

囲碁専科
 ★10月20日、27日 火曜日 13時〜

江戸時代の古文書を読む会
 ★10月31日 土曜日

放送大学熟年会
 ★10月10日(土) 公開勉強会 (フェスタで開催) 時間 10時半〜12時半

健康体操研究会
 ★10月の活動日程 1日(木)、6日(火)、20日(火)、27日(火)
 ★11月はすべて火曜日 10日、17日、24日

ラルゴの会
 ★10月14日(水)

埼玉同窓会
 ★10月25日(日) 横浜研修旅行(日帰り) 集合場所 大宮駅中央改札インフォメーションセンター(案内所) 付近に9時30分集合 *必ず歩きやすい靴で

編集後記
 猛暑の夏から、一気に秋へとなだれ込みました。巨大な台風が一度に2個も襲いかかり、日本列島を翻弄しました。未曾有の災害に遭われた地域の方々に、お見舞いを申し上げます。一日も早い復興を祈り上げます。次号は秋も深まった11月の発行です。皆さまのご協力をお願いいたします。(冬)